



「コロナ禍における投資：ミャンマー国営工場を活用した事例」

国際機関日本アセアンセンター

この度、国際機関日本アセアンセンターは、ASEAN 最新事情ウェビナー「コロナ禍における投資：ミャンマー国営工場を活用した事例」を開催いたします。

今回のセミナーでは、コロナ禍でも投資をすることが可能であるという事例を御紹介します。ミャンマーでは、新型コロナウイルスの世界的なまん延の中にあつて、ごく早い時期に感染を抑え込んだかのように見えたが、9月に入って新規感染者数が急増しています。

ミャンマー計画・財務・工業省が、4月下旬に発表した「新型コロナウイルス経済救済計画 (COVID-19 Economic Relief Plan; CERP)」の中では、不足するコロナウイルス関連の医療用製品・抗ウイルス性製品の生産を増やすことを目的として、国営工場を利用する事業に対する投資認可を優先的に進めると発表しました。

しかしながら、60か所近くあるとされる国営工場については、停電がないという利点がある一方で、その殆どは赤字経営だとされています。

そのような中、愛知県一宮市の自動車シート製造業社のツヤトモ株式会社は去る7月、日系繊維関連業者では民主化後初となる、国営企業との合弁会社設立の契約をオンラインにて締結しました。来年中に当初から計画していたカーテンや自動車シート用難燃性素材に加えて、抗ウイルス性・抗菌性素材の生産を開始する予定です。

この度、日本アセアンセンターでは、ツヤトモ株式会社の小栗氏に、各種 ODA スキームを活用しミャンマー進出を果たした経緯や今後の展望についてお話いただきます。

皆様の参加をお待ちしております。

日時	2020年10月6日(火) 日本時間 15時00分～16時00分 (現地時間 12:30～13:30)
会場	オンライン (YouTube ストリーミング)
講師	ツヤトモ株式会社 代表取締役 小栗由裕 氏
主催	国際機関 日本アセアンセンター
対象	ASEAN 地域に進出済み/進出検討中の企業の方
参加費	無料
申込み	日本アセアンセンターウェブサイトよりお申し込みください。 https://data.asean.or.jp/form/seminar/app_seminar.aspx?id=13729064 申込者には受講に必要な情報を送信いたします。
問い合わせ先	国際機関 日本アセアンセンター 貿易投資クラスター TEL: 03-5402-8006 https://www.asean.or.jp/ja/invest/

- ☆ お申込みいただいた方には10月5日(月)までに当日オンラインにて配信する URL 等をご案内いたします。
- ☆ ご記入いただいた個人情報は、本セミナー講演者への提示および弊センターからの各種ご案内をお送りする目的のみに使用します。